

評価高まる 危機管理研究センターの取組み

防災意識向上へ多彩な活動

白木センター長が内閣総理大臣表彰

近い将来の発生が懸念されている南海トラフ巨大地震。大規模災害の際には、支援助物資の輸送手段や道路の復旧順位などをあらかじめ定めたDCP(District Continuity Plan、地域継続計画)の運用が不可欠となります。香川大学危機管理研究センター長の白木渡教授は、香川県におけるDCP策定の重要性をいち早く提唱し、2012年、国や県内自治体、経済団体などと連携して「香川地域継続検討協議会」を設立しました。

白木教授は協議会の意義について、「南海トラフ地震の発生時には、四国の緊急災害現地対策本部が香川

県に設置されること、国の中央防災会議で定められています。それに備えて、国と地域が一体となった体制を整えておくことで、対策本部がスムーズに始動でき、より早く復旧に向け動き出せます」と語ります。今年度中にDCPを策定する予定で協議を重ねており、その前段階として香川大学危機管理研究センターでは、災害復旧時に重要となる道路などの復旧優先順位をつけるDIA(District Impact Analysis、地域影響分析)の分析システムを、高松市をモデルとして開発しています。

協議会以外でも、企業や一般の方々に防災意識を高め

白木先生を動画でCHECK!!
この写真をスマートフォンで読み込んで下さい。



白木 渡
しらき わたる
香川大学工学部・大学院工学研究科 教授
工学博士
四国防災共同教育センター長
香川大学危機管理研究センター長

1 平成26年防災功労者内閣総理大臣表彰式の様子。
2 11月13日、香川大学OLIVE SQUARE2階多目的ホールで開催された「香川地域継続検討協議会第19回勉強会」の様相。香川県建設業協会の災害対策に関する取組みについての話題が取り上げられました。



就職資料コーナーも充実したキャリア支援センター(建物2F左部分)。就職活動サポーター「BEST」のメンバーも、自分たちの体験に基づいた的確なアドバイスで就職活動をバックアップします。



キャリア支援センターが 新しくなりました!

2014年春、大会館の改築に伴い、キャリア支援センターも大会館2階に移転しました。広く明るいスペースには、パソコンコーナーや就職関連資料コーナー、就職相談ができる個室なども備えています。

キャリア支援センターでは、さまざまな形で学生の皆さんの就職活動をバックアップしています。

■ 就職ガイダンス

月2、3回のペースで、エントリーシート対策講座や面接対策講座、就活マナー講座など、さまざまな就職ガイダンスやセミナーを開催しています。幸町キャンパスの他に、工学部、農学部でも開催しています。

■ 個別就職相談

随時、学生の個別相談に応じています。予約制で、専門のキャリアコンサルタントによる就職相談を個室で受けることができます。個室なのでプライバシーも守られ、就職についての悩みも気軽に相談できます。

■ 就職活動サポーター「BEST」

「BEST」は、企業から内定を得た4年生が、これから就職活動を始めようとする3年生に就職アドバイスをサポートする組織です。週に一回程度、自分たちの経験に基づいて、セミナーや体験型ワークなどを行っています。

■ 企業説明会

経済学部ゼミナール連合協議会と協力して、全学生を対象とした企業説明会を行っています。協議会の学生が興味のある企業に参加を呼びかけるので、人気企業の採用情報をリアルに知ることができます。

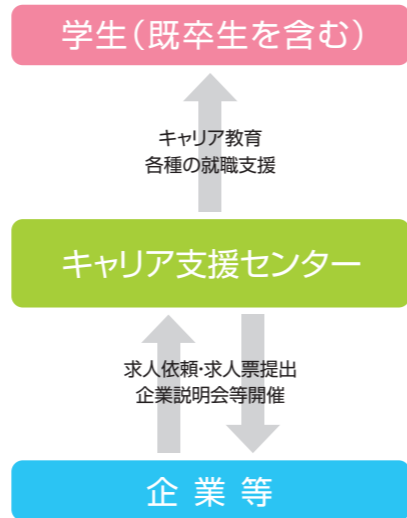
■ キャリア支援システム

「キャリア支援システム」は、求人票検索・就職先検索などができる、香川大学生専用の就職支援サイトです。企業からの求人票も随時受け付けており、専用書式をホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

■ 就職関連資料

会社年報や資格試験情報誌、ビジネス情報誌など、情報収集に役立つ新聞や雑誌、図書を設置しており、自由に閲覧できます。図書は貸し出しもしています。

■キャリア支援センターは、学生はもちろん既卒者の方の就職支援も行っています。ぜひお気軽にお問い合わせ下さい。



■キャリア支援センター … <http://www.kagawa-u.ac.jp/career/>